

9 . インドネシアの動向

インドネシア



面積	約 192.3 万平方キロ (日本の約 5 倍)
人口	
首都	ジャカルタ
人種	大半がマレ - 系 (ジャワ、スンダ等 27 種族に大別される)
言語	インドネシア語
通貨	ルピア (Rp)
宗教	イスラム教 87.1%、キリスト教 8.8%、ヒンズ - 教 2.0%
元首	

(略史)

7世紀 スマトラを中心に仏教王国スリウィジャヤ王国が成立。以後ジャワを中心に仏教、ヒンズ - 王国が興る。

13世紀 イスラム教の伝来 (アチェ地方)

1512年 ポルトガル、モルッカ諸島のアンボンを占領

1602年 オランダ、ジャワに東インド会社を設立。植民地経営に乗り出す。

1945年 インドネシア独立宣言

## インドネシアの経済指標

2005	Population, total (million people)	GDP per capita, PPP (constant 2000 international \$)	GDP per capita, PPP (Japan=100)	GDP (constant 2000 US\$) growth rate(2000-2005)	GDP (current US\$,Japan=100)	Gross domestic savings (% of GDP)	Exports of goods and services (% of GDP)	Agriculture, value added (% of GDP)	Mortality rate, infant (per 1,000 live births)
Japan	127.8	27817	100.0	1.4	100.0	24.6	13.4	1.7	3.0
United States	296.4	37267	134.0	2.5	273.9	13.9	10.1	1.3	6.0
Korea, Rep.	48.3	19598	70.5	4.5	17.4	32.6	42.5	3.3	5.0
Taiwan	22.8	23227	83.5	3.1	7.6	23.0	62.8	1.8	5.0
Hong Kong, China	6.9	30989	111.4	4.3	3.9	33.0	197.9	0.1	2.4
Singapore	4.3	26390	94.9	3.9	2.6	48.6	243.0	0.1	3.0
Thailand	64.2	7720	27.8	5.0	3.9	30.1	73.6	9.9	18.0
Malaysia	25.3	9681	34.8	4.5	2.9	43.5	123.4	8.7	10.0
Philippines	83.1	4571	16.4	4.4	2.2	10.5	47.3	14.3	25.0
Indonesia									
Vietnam	83.1	2732	9.8	7.5	1.2	30.2	70.1	20.9	16.0
China	1304.5	6012	21.6	9.5	49.3	49.0	37.5	12.6	23.0

(出所)台湾以外はWDI。台湾は、ADB、行政院主計處・社会指標・統計表・国民生活指標。

## インドネシア経済の特徴

- ・石油産出国
- ・人口が多い
- ・政治的安定性に不安定。東チモールは独立したが、ほかにも独立したい地域が少なからずある（アチェなど）

1945年	スカルノ大統領就任
1967年	スカルノ、大統領の権限をスハルトに移譲。
1998年	スハルト大統領辞任、ハビビ大統領就任。
1999年	新選挙制度で総選挙 アブドゥルラフマン・ワヒッド大統領、メガワティ副大統領選出。
2001年	メガワティ大統領就任、ワヒッド大統領資金流用問題で解任

## インドネシア次期大統領スシロ・バンバン・ユドヨノ氏 行動の時

## 「考える将軍」行動の時

「インドネシア再生にはプロフェッショナルが不可欠」。半年間に及んだ長期の選挙期間中、高い職業倫理を持った人材の育成と登用の必要性を繰り返し訴えた。社会全体に汚職がまん延し、閉そく感が強まる中でのスタートとなる。

小学校五年生の時に自宅近くで訓練する兵士を見て軍人への道を志した。小学生時代から本の虫。教師が休みの時に代講を引き受けたという逸話もある。

国軍士官学校をトップで卒業後、米ウェブスター大学で修士号取得。

現在は名門ボゴール農科大学の博士課程に在学。「成績は平均三・九（満点は四・〇）。特に経済学に優れている」（担当教授）。二〇〇五年に学位を取る予定だ。

軍人としての理想像は一九六五年の共産党勢力制圧とそれに続くスカルノ初代大統領の失脚劇で中心的な役割を果たし、岳父でもあるサルオ・エディ将軍。夫人には選挙中、度々助言を求めた。

ワヒド、メガワティの両大統領の下で調整相。政治・治安担当の筆頭閣僚として短命政権の問題点を間近で見た。選挙で掲げた「変化とスピード」をどう実現するか。「考える将軍」に行動の時が訪れた。（ジャカルタ＝岩本陽一）（2004/09/22, 日本経済新聞 朝刊）